

「平成21年度やまぐちユニバーサルデザイン大賞」(活動部門)

【優秀賞】

活動(取組)名	「運転手のためのバリアフリ - マニュアル」の作成による路線バス運転手の支援
団体名	社団法人 山口県バス協会
代表者氏名	会長 梶川 幸太郎(かどかわ こうたろう)
活動開始時期	平成20年8月
活動内容	<p>バス事業者各社が、ノンステップバス導入など、計画的にバリアフリ - 化の取組を進めている中で、ソフト面で支援。</p> <p>障害者の方、高齢者の方、また妊婦さんなど移動が困難と感じる方々がバスを利用される時の基本的な対応の方法をまとめた「バス運転手のためのバリアフリ - マニュアル」を作成・配布。</p> <p>人にやさしいバリアフリ - バスを目指して、どなたもが気持ちよく利用していただけるよう、県内の乗り合いバスの全車両にこのマニュアルを備え付けている。</p>
活動(取組)名	県中央部を中心とした公共交通のバリアフリー化状況の調査及び調査結果の情報提供
団体名	バリアフリー公共交通研究調査会
代表者氏名	代表 吉田 倫太郎(よしだ りんたろう)
活動開始時期	平成14年
活動内容	<p>調査内容</p> <p>公共交通機関(鉄道・バスなど)のバリアフリ - 化の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道は、山陽本線・山口線・宇部線の各駅 ・バスは、防長バス、JRバスの路線バス及びコミュニティバス <p>調査結果の情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットを作成(2005年)し、関係団体などに配布 ・ホームページ(http://www9.plala.or.jp/ringobatake/)を作成し、調査結果を掲載。新しい情報は随時更新